

全建発第6-179号
令和6年12月11日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公印省略)

第712回建設技術講習会（災害復旧）開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙の通り開催いたします。

本講習会は、災害時における災害復旧事業制度、大規模自然災害を被災した地方公共
団体における初動対応と復旧・復興の取組、都市災害復旧事業、道路関係災害復旧事
業、港湾関係災害復旧事業、TEC-FORCEの概要などについて学ぶことを目的と
しています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいた
します。 謹白

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

全建発第6-180号
令和6年12月11日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第712回建設技術講習会（災害復旧）開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.7万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、i-Construction とインフラ分野のDX、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向と i-Construction の取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第712回建設技術講習会は、災害時における災害復旧事業制度、大規模自然災害を被災した地方公共団体における初動対応と復旧・復興の取組、都市災害復旧事業、道路関係災害復旧事業、港湾関係災害復旧事業、TEC-FORCEの概要などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

第712回建設技術講習会のポイント



各分野における災害復旧事業について解説！

○開催日：令和7年2月19日（水）～2月21日（金）

○開催場所：沖縄県那覇市

○テーマ：災害復旧

○主な講義内容

- ・ **災害対応担当者必聴！「災害時における災害復旧事業制度」**
- ・ 近年災害が頻発した自治体における**初動対応・復旧・復興に生かした事例**を紹介（大分県）
- ・ 各分野における災害復旧事業を**国土交通本省講師が解説！**

○現場研修

- ・ **海洋レジャー等を展開する人工島と、アクセス道路となる延長810mの橋梁の整備**

中城湾港泡瀬地区開発事業／県道20号線（泡瀬工区）橋梁整備事業 [沖縄総合事務局・沖縄県・沖縄市]

- ・ **施設の特異性を踏まえ整備した遊具等の視察** 平和祈念公園整備事業 [沖縄県]
- ・ **岸壁工事を施工中、大型作業船による地盤改良工** 那覇港新港ふ頭地区ふ頭再編整備事業 [沖縄総合事務局]

第712回建設技術講習会(災害復旧)概要

～災害復旧の制度、災害復旧時の工法や技術、申請のポイント、災害査定時の留意点などの実務を学ぶ～

会場 …… 琉球新報ホール
〒900-8525 沖縄県那覇市泉崎1-10-3 TEL098-865-5256

(1日目) 開場11:40		令和7年2月19日(水)【聴講】		(敬称略)
12:40 } 13:00	あいさつ	沖縄県知事 那覇市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事 内閣府沖縄総合事務局次長	玉城 登一 知念 寛 秋山 栄一 山田 哲也	
13:00 } 15:10	災害時における災害復旧事業制度	国土交通省水管理・国土保全局防災課 総括災害査定官	白波瀬 卓哉	
15:20 } 16:20	近年の大分県における大規模災害を経験した教訓(仮)	大分県土木建築部河川課防災班主幹(総括)	田北 亮平	
17:30 } 19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ> 沖縄県青年会館(大ホール)			
(2日目) 開場 9:10		2月20日(木)【聴講】		(敬称略)
9:40 } 10:40	都市災害復旧事業の概要	国土交通省都市局都市安全課課長補佐	桜井 昌彦	
10:50 } 11:50	道路関係災害復旧事業について	国土交通省道路局環境安全・防災課 道路防災対策室課長補佐	佐々木 靖	
13:00 } 14:00	港湾関係災害復旧事業の概要について(仮)	国土交通省港湾局海岸・防災課 総括災害査定官	野呂 茂樹	
14:10 } 14:30	【地域事業の紹介①】那覇港の港湾整備事業について	内閣府沖縄総合事務局開発建設部 那覇港湾・空港整備事務所長	金丸 佳介	
14:30 } 14:50	【地域事業の紹介②】 県道20号線(泡瀬工区)橋梁整備事業について	沖縄県土木建築部中部土木事務所 中城湾港建設現場事務所主幹	上原 清和	
14:50 } 15:10	【地域事業の紹介③】 那覇文化芸術劇場なは一と建設事業について	那覇市まちなみ共創部建築指導課長	金城 聡	
15:20 } 16:20	TEC-FORCEの概要(仮)	国土交通省水管理・国土保全局防災課 災害対策室企画専門官	藤村 直樹	
16:20 }	閉会のあいさつ	沖縄県土木建築部土木総務課 土木整備統括監	砂川 勇二	
(3日目) 集合 8:00～		2月21日(金)【現場研修】		

県民広場前(8:20)出発
→ 中城湾港泡瀬地区開発事業/県道20号線(泡瀬工区)橋梁整備事業[沖縄総合事務局・沖縄県・沖縄市]
→ 平和祈念公園整備事業[沖縄県]
→ 昼食(糸満市内) → 那覇港新港ふ頭地区ふ頭再編整備事業[沖縄総合事務局] → 那覇空港(15:50)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

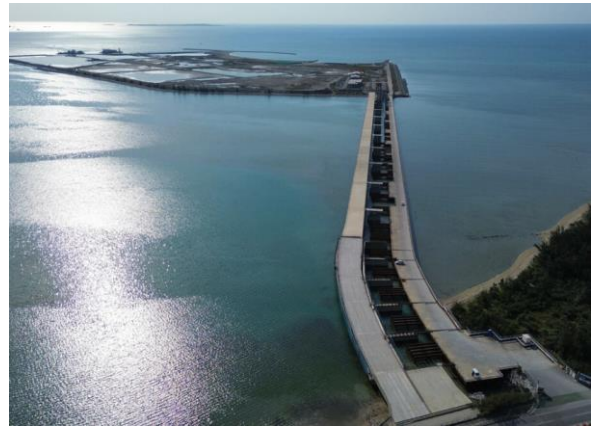
全建CPD(継続教育)制度：聴講8単位 / 現場1.25単位
CPDS認定(予定)プログラム：聴講**ユニット / 現場**ユニット

第712回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 中城湾港泡瀬地区開発事業／県道20号線（泡瀬工区）橋梁整備事業

〔沖縄総合事務局・沖縄県・沖縄市〕…………… 沖縄県沖縄市

- ・中城湾港泡瀬地区開発事業は、沖縄本島中部東海岸地域の活性化を図るため、スポーツを中心とした商業や宿泊、海洋レジャーなどを展開するスポーツコンベンション拠点の形成を図るべく、国・県・市が連携し事業を進めている。
- ・沖縄県では、同事業により整備される人工島に、人工ビーチや緑地の他、アクセス道路として県道20号線の橋梁整備（延長810m）を進めており、現在は橋梁上部工等を施工中。
- ・本事業の全区間を橋梁形式とすることで、潮流への影響を最小限に留め、干潟やトカゲハゼ等の生物多様性の保全に配慮している。



2 平和祈念公園整備事業〔沖縄県〕

…………… 沖縄県糸満市

- ・平和祈念公園は、琉球政府時代に整備に着手、復帰後昭和47年から都市公園として本格的な整備を進められている県営公園。
- ・公園内には沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館や、沖縄戦で亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ「平和の礎（いしじ）」等が設置されている。
- ・平和祈念公園という特殊性を踏まえ、「平和へ つながる 楽しく美しい風景」を基本コンセプトとし、遊具を選定。「命の繁栄」を表現した児童用遊具「命の卵」は、5つの異なるフィールドにより、子ども達の五感に訴えかける遊び場として整備を行った。



3 那覇港新港ふ頭地区ふ頭再編整備事業〔沖縄総合事務局〕

…………… 沖縄県那覇市

- ・那覇港は、沖縄本島南部に位置し、外国や本土、県内離島を定期航路で結ぶ港湾であり、沖縄県の生活・産業・観光を支えている。コロナ禍前の2019年には、那覇港のクルーズ船寄港回数が全国一位（260回）となった。
- ・新港ふ頭地区では、ふ頭再編と併せて複合一貫輸送ターミナルを整備し、RORO船の大型化に対応した岸壁延長の確保、貨物量増加に対応したふ頭用地の拡張を行っている。また、耐震強化岸壁として整備することにより、サプライチェーンの強靱化、災害対応力の強化を図る。
- ・視察時は新港ふ頭地区14号岸壁工事を施工中であり、大型作業船（サンドコンパクションパイル船）による地盤改良工を視察予定。



第 7 1 2 回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込方法：以下の専用ページからお申し込みください
https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01189901
 ※FAQ及び専用ページ内の「操作方法のご案内」をお読みください。
 前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。
 次頁 7. お申し込み（入力内容）についてのご注意 もご確認ください。

2. 聴講料：以下の表を参考にご確認ください（金額は税込み）。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務	13,700円 ※3	2,100円	2,100円 ※ 2	—
開催県内の市町村に勤務※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村に勤務 ※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です

※一般(非会員)／会員の確認をしますので、お間違えのないようご注意ください。

3. 聴講料の振込
 次の銀行口座にお振り込みください。振込手数料はご負担願います。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
 口座名義：シャ) ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

(お願い) お振込者名義(協会名等)の前に、開催回数「712」を付してください。
 (例：「712サイタマケン」)
 手続き上、不可能な場合はkensyu@zenken.com まで振込日と名義をお知らせください。

なお、聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。

※振り込み後、銀行振込の控え等を kensyu@zenken.com へ送付してください。

※会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込締切：令和7年1月22日(水) 正午まで(必着)
 ・締切日時以降に行われたお申し込みは受理できない場合がありますので、お申し込み前に必ずご相談の連絡をお願いいたします。

5. 変更・取消：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。

なお、取消の場合は以下の取消料が生じます。

取 消 日	取 消 料
7 日 前 ～ 前 日	聴講料の 50%
当 日	聴講料の 100%

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消の場合は、取消日に関わらず全額（振込手数料は本会負担）をご返金いたします。

6. その他

- ・テキストは当日受付にてお渡しいたします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けいたします。ただし、開催 14 日前以降の申込み及び変更後の参加者については対象外となりますのでご了承ください。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お申し込み（入力内容）についてのご注意

(以下の入力についての間違いが多くなっております)

- ・「地方協会*」欄は、プルダウンの 1) ～ 8)の中から、所属する地方協会等が所在する地区を1つ選択した後、次に表示されるプルダウンで所属機関名を選択してください。
(所属機関が選択肢にない場合のみ、所在する都道府県を選択してください。)
- ・申込者と参加者が異なる場合は、「申込者名/参加者名」欄に表示されている「申込者名(漢字表記)」を「参加者名」に上書きしてください。また、「参加者名(カナ)」欄には参加者名をカタカナで入力ください。
- ・変更・取消の際は、必ず以下まで**メールにてご連絡**ください。
Mail: nishitetsu@zenken.com

8. お問合せ先

- ① 聴講・現場研修の内容等について
(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com
登録番号：T4010405000433
- ② 現場研修の申込み
「第 7 1 1 回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。
- ③ 宿泊斡旋の申込み
「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

第 7 1 2 回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和 7 年 2 月 2 1 日（金）8:20～15:50
集合（乗車）8:00～
県民広場前（8:20）出発
→ 中城湾港泡瀬地区開発事業／県道20号線（泡瀬工区）橋梁整備事業
[沖縄総合事務局・沖縄県・沖縄市]
→ 平和祈念公園整備事業 [沖縄県]
→ 昼食（糸満市内）
→ 那覇港新港ふ頭地区ふ頭再編整備事業 [沖縄総合事務局]
→ 那覇空港（15:50）着後解散

※現場研修のみの参加はできません。
※上記行程は都合により変更となる場合があります。
2. 添乗員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行(株)添乗員
3. 現場研修料：11,700円（税込）
※昼食代1,430円（税込）を含みます。行程の都合上、
全員の昼食を用意します。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。
なお、食物アレルギーをお持ちの方は、zenken@nnr-g.comまでお知らせ
ください。
4. 申込方法：聴講とあわせて、以下の専用ページからお申し込みください。
https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc_evt_reception/app/QG01189901
※FAQ及び専用ページ内の「操作方法のご案内」をお読みください。
前開催から操作方法の変更がある場合がありますので必ずご確認ください。
特に、現場研修料のお支払い方法については、
「操作方法のご案内」を必ずご確認ください。
5. 申込締切：令和 7 年 1 月 2 2 日（水）正午まで（必着）
・締切日時以降に行われたお申し込みは受理できない場合がありますので、
お申し込み前に必ずご相談の連絡をお願いいたします。
6. 変更・取消：全建・西鉄旅行 共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消の場合は以下の取消料が生じます。

取 消 日	取 消 料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 現場研修申込についてのお問合せ：西鉄旅行（株）全建担当デスク
Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325
8. 現場研修の内容等のお問合せ：（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546
9. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員
10. その他：
・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意いたします。
・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しいたします。
・参加証は全行程の終了後にお渡しいたします。
・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けいたします。
・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

全建講習会 お申し込み方法について（FAQ）

●操作方法を教えてください

基本的な操作方法是、申し込みページのマニュアルをご覧ください。

ご不明な点は、西鉄旅行 全建デスク zenken@nnr-g.com までお問い合わせください。

●システムにアクセスできません／あるページから先に進めません

ご利用環境のセキュリティの問題の可能性があります。可能であればセキュリティレベルを下げる、外部接続可能な端末からアクセスする等の対応をお試してください。

●聴講の申込をしたのに、メールでは支払い金額が0円となっているのはなぜですか

システム上は現場研修料の支払い金額のみ表示されます。聴講料は選択した区分の金額を全建へお支払いください。（参照：第000回建設技術講習会【聴講】について）

●画面上で表示される「お支払い金額」に聴講料が含まれていないのはなぜですか

システム上は現場研修料の支払い金額のみ表示されます。聴講料は選択した区分の金額を全建へお支払いください。（参照：第000回建設技術講習会【聴講】について）

●複数名の申し込みはできますか

地方協会事務局や1名の方が代表してお申込みいただくことが可能です。

1名分の申し込みの後に、ユーザ情報登録確認メールに記載のURL、パスワードを使用してログインし、「新規申込み」を選択すると、複数名の追加申し込みをすることが可能です。

1つのメールアドレスでの申し込みが可能です。申込確認メール等は人数分送信されます。

●職場に個人用メールアドレスがなくても申し込みできますか

個人メールアドレスがない方は、所属先メールアドレス等での申し込みも可能ですが、自動返信される申込確認メール等が他の方に閲覧される可能性があることをご留意ください。私用のメールアドレス及び端末の利用もご検討ください。

●申し込み内容の変更・取消をしたい場合はどうすればよいですか

nishitetsu@zenken.com（全建・西鉄旅行 共用アドレス）までご連絡ください。

開催直前などお急ぎの場合は、まずは西鉄旅行 全建デスク（tel.03-6742-0325）へお電話をお願いいたします。

●現場研修の支払い方法はどのようなものがありますか

銀行振込・クレジットカード払い・コンビニ払いが可能です。

クレジットカード払い・コンビニ払いの場合は、申込者の手数料のご負担はありません。

●支払い方法について相談させてください

以下までご連絡ください。

聴講料：全建 事業課 kensyu@zenken.com

現場研修料：西鉄旅行 全建デスク zenken@nnr-g.com (tel. 03-6742-0325)

●宿泊の斡旋はどこから申し込みできますか

開催案内ページ内の「宿泊斡旋のご案内」から、西鉄旅行㈱へお申し込みください。

●交流会の参加費はいつどこで支払えばいいですか

現地で聴講の受付時、現金でお支払いいただきます。できるだけお釣りの出ないようにご協力をお願いいたします。

●自分の協会からの参加者を確認するにはどうすればいいですか

お手数ですが全建 事業課 kensyu@zenken.com まで、必要の都度ご連絡ください。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第712回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



(一社)全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、必要とされる感染防止措置を講じた上で、「参加者同士の交流会」を開催する予定です。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和7年2月19日(水) 17:30～19:00(予定)

場所：沖縄県青年会館(大ホール)
(会場及び現場研修集合場所案内図 参照)

会費：2,000円
(受付時にお支払いください)

※都合により、開催を中止とする場合があります。
※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる(名刺交換) ②意見交換・情報交換

2. 参加者と講師との交流・懇談

①講師との交流 ②質疑応答など

・参加予定の講師：国土交通省 白波瀬氏、野呂氏、藤村氏

※都合により変更になる場合があります。

<問合せ> (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当

TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行㈱が開催地ホテルへの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申し込みと併せて、下記ページからお申し込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc_evt_reception/app/QG01189902

お問い合わせ先：西鉄旅行（株）東京団体支店
全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。